



宍道高校図書館だより〈地域版〉

寒波に見舞われた2月でしたね。宍道高校は2学期制のため、授業は2月で終了します。
3月は蔵書点検、高校入試、卒業式などの学校行事による図書館休館がありますので、ご了承ください。

第158回 芥川賞・直木賞 受賞作

貸出中の場合もあります。

○芥川賞 『百年泥』 石井遊佳/著(新潮社)

インドの大洪水の泥の中から、無数の記憶がよみがえる、荒唐無稽な物語。

『おらおらでひとりいぐも』 若竹千佐子/著(河出書房新社)

74歳、一人暮らしの桃子さんの日常と思い出を東北弁で語る、新たな老人小説。

○直木賞 『銀河鉄道の父』 門井慶喜/著(講談社)

宮沢賢治の父・政次郎の視点で描かれた親子小説。

2018年 本屋大賞 ノミネート作品発表!

全国の書店員さんが選んだ
いちばん売りたい本

ミステリー小説

- 『AX アックス』 伊坂幸太郎/著
- 『屍人荘の殺人』 今村昌弘/著
- 『騙し絵の牙』 塩田武士/著
- 『崩れる脳を抱きしめて』 知念実希人/著
- 『盤上の向日葵』 柚月裕子/著

人間ドラマ小説

- 『星の子』 今村夏子/著
- 『キラキラ共和国』 小川 糸/著
- 『かがみの孤城』 辻村深月/著
- 『百貨の魔法』 村山早紀/著
- 『たゆたえども沈まず』 原田マハ/著

宍道高校図書館は地域の方もご利用になれます

3月の地域開放日

休館日

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

利用できる時間:午前10時~午後4時

19日(月)は午前のみ利用できます。

事務室前の返却ポストは、
平日の朝7時半~夕方7時まで

利用できる方

宍道町内在住の18歳以上の方
(登録時に住所等確認できるものがが必要です。)

利用できる日時

月曜~金曜 午前10時~午後4時

休校日や、学校行事・授業等により
利用できない場合もあります。

貸出 一人5冊まで2週間 借りられます。

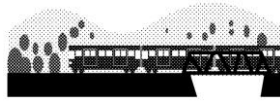
お問い合わせは
宍道高校 (TEL. 0852-66-7577)
図書館 渡部まで

新着図書案内

島根の本

○三江線 88年の軌跡

長船友則/著(ネコ・パブリッシング)



○OTSUNAGU 繫

迷っても悩んでも道はつながる

島根を愛する路上詩人こーた/著

松江の路上で、出会った人を見て感じた言葉を筆で書くパフォーマンスを始めた路上詩人の手記。

歴史・地理

○世界史劇場正史三國志

臨場感あふれる解説で、楽しみながら歴史を体感できるシリーズ。 神野正史/著(ベレ出版)

○マンガでわかる世界史 (池田書店)

○マンガでわかる日本史 (池田書店)

○雑学ニッポン「出来事」図鑑

ケン・サイトー/絵と文(KADOKAWA)

大人として知っておきたい、昭和から平成時代の100大事件を、イラストでわかりやすく解説。

○ほんとはこんなに残念な日本史の偉人たち

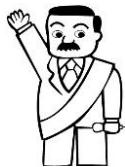
水戸黄門、野口英世、福沢諭吉・・・日本史の有名人たちにも意外な過去があった！(実業之日本社)

健康・医療

○スマホゲーム依存症

樋口 進/著(内外出版社)

スマホゲームがやめられない人、やめてくれない家族がいる人に、ネット依存治療の医師が助言。



○コウノドリ 命がうまれる現場から

鈴ノ木ユウ/原作・イラスト(講談社)

命の誕生や産科医・助産師の仕事を紹介。

○最新図解大人の発達障害サポートブック

小野和哉/著(ナツメ社)

実用・趣味

○超初心者でも編める!棒針編みの

マフラー・帽子・ミトン



○ジャンボ針でザクザク編むかんたんこもの

○毎日かあさん(14)卒母編

西原理恵子/著(毎日新聞出版)

毎日新聞連載の子育てマンガ、完結編。

○海に見える駅 村松 拓/著(雷鳥社)

海が見える全国の70駅を紹介。

○「ななつ星」「四季島」「瑞風」

ぜんぶ乗ってきた! (河出書房新社)

豪華クルーズトレイン完全乗り比べ。

文学・小説・エッセイ

○もし文豪たちがカップ焼きそばの作り方を書いたら 青のりMAX (宝島社)

紫式部、朝井リョウ、ブルゾンちえみなど、有名人の文体やししゃべりをまねて、カップ焼きそばの作り方を説明するユニークな本の第2弾。

○花咲舞が黙ってない

池井戸 潤/著(中央公論新社)

東京第一銀行・臨店指導グループの花咲舞が、正義感で銀行の闇に斬り込んでいくシリーズ。

テレビドラマにもなりました。

○ホワイトラビット 伊坂幸太郎/著(新潮社)

住宅街で起こった人質立てこもり事件が、思わぬ展開に発展! 読み出したらとまらないミステリー。

○スマホを落としたただけなのに

志駕 晃/著(宝島社)

スマートフォンを落としたことがきっかけで、個人情報盗まれ、恐ろしい事件に巻き込まれていくサスペンスミステリー。

○お義父さん はなわ/著(KADOKAWA)

芸人はなわが、義父への感謝の想いを歌にして話題になった「お義父さん」。それを記念して、少年時代の思い出から、最高の家族に恵まれた現在までを振り返って描いた伝記小説です。

○奇跡の人 原田マハ/著(双葉社)

明治20年の青森。見ることも聞くことも話すこともできない少女と、その教育係になった女性教師の長い闘いが始まった。日本版ヘレン・ケラー物語。

○ふたご 藤崎彩織/著(文藝春秋)

音楽グループ SEKAI NO OWARI の Saori さんが初めて書いた小説。直木賞候補にもなりました。

○田園発港行き自転車(上)(下)

宮本 輝/著(KADOKAWA)

15年前に亡くなった父の秘密を追い、絵本作家の娘は旅立った・・・。富山・京都・東京を舞台に、三つの家族の運命が交錯する物語。